

点検チェックシート(グラフ付水位データ集録装置 WLG-01N) 1/2

地点		実施日	年	月	日	実施者		天候	
----	--	-----	---	---	---	-----	--	----	--

【集録装置】

型	式	WLG-01N		
製造番号	No.			
ROMバージョン	()			
製造年月	年	月		

記録停止時刻		時	分
停止時データ	地下水位	GL	m
	手測り	GL	m
立上り	m	孔長	m

【水位センサ】

型	式	DS-1	m計	m付
製造番号	No.			
製造年月	年	月		

ネットワークアドレス	#
記録インターバル	
6時間以上の記録時刻	
データ回収	実施 <input type="radio"/> 未 <input type="radio"/>
ログデータ回収	実施 <input type="radio"/> 未 <input type="radio"/>

【観測】 半自動(機器単独) 通信機接続 無線機→通信機接続

【集録装置】

判定:(○良 ×否 △注意)

時計の確認(月差±10秒以内) ※修正時は備考欄記入	
電源電圧の確認(外部電源駆動:5~15V、電池駆動:2.7V以上) ※用紙2①記入	
電池の切り替わり確認(メイン⇄サブ)	
電池ホルダに錆が無いこと(メイン側・サブ側を交互に外してパネ部の錆を確認)	
液晶表示部や操作ボタンに異常が無いこと(表示メニューの切替り目視確認)	
センサへの供給電圧(赤-白) 規格値3.75V±0.1V ※用紙2②記入	
手測り値と機器表示値(チカスイイ)が合っていること DS-1:FS±0.2% ※修正時は備考欄記入	
センサケーブル添付の係数と設定値(センサケースウ)が合っていること	

【水位センサ】

大気開放パイプに折れ、詰まり、乾燥剤用チューブの抜けが無いこと	
圧着端子部に錆、リード線切れが無いこと	
絶縁抵抗値測定 (赤-大地間)規格値:晴天時20MΩ以上、雨天時10MΩ以上 ※用紙2③記入	
絶縁抵抗値測定(反転測定) (大地-赤間)規格値:晴天時20MΩ以上、雨天時10MΩ以上 ※用紙2④記入	

【その他】

センサを上下させ表示値が追従すること	
--------------------	--

記録開始時刻		時	分
開始時データ	地下水位	GL	m
	手測り	GL	m

備考

点検チェックシート(グラフ付水位データ集録装置 WLG-01N) 2/2

地点	
----	--

データロガー製造番号 No. _____

水位セットアップ

センサ係数	オフセット	m	センサ深度	GL-m	地表面標高	EL.m
-------	-------	---	-------	------	-------	------

転送データ 実水位のみ 地下水位のみ 標高水位のみ 実水位 & 地下水位 実水位 & 標高水位

地点名: _____

(ロガーで確認)

水位グラフ表示 実水位 地下水位 標高水位

メンテナンス 液晶常時表示 ON OFF

①電源電圧 外部: V メイン: V サブ: V

②供給電圧 (赤-白) V ※CT-1でログイン、水位表示メニューにして測定

③絶縁抵抗値 (赤-大地) MΩ

④絶縁抵抗値(反転) (大地-赤) MΩ

警報設定 **※注意 警報監視項目に経時時間の設定が有る場合には点検時に経時変動リセットを実行してください(警報1~4一括で実行されます)**

	監視項目	警報値 (m)	(上限 / 下限) ヒステリシス値(m)	(上昇 / 下降)		経時変動 リセット	アラート	
				経時時間	判定条件		条件値(m)	番号
警報 1	上限 / 下限 / 上昇 / 下降				有効 / 無効			#
警報 2	上限 / 下限 / 上昇 / 下降				有効 / 無効	<input type="checkbox"/>		#
警報 3	上限 / 下限 / 上昇 / 下降				有効 / 無効			#
警報 4	上限 / 下限 / 上昇 / 下降				有効 / 無効			#

警報接点	A / B	ON 時間	
------	-------	-------	--